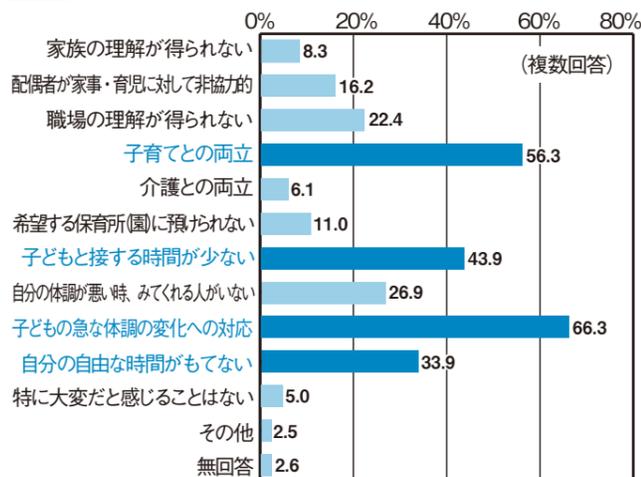


Q 子育てと仕事を両立する上で大変だと感じることは何ですか。



「子どもの急な体調の変化への対応」

→育児と仕事の両立をする上で、子どもが病気の際に休める働き方の推進、また、親子への支援体制の拡充が求められています。

「仕事と子育ての両立」

→ワークライフバランスの推進が強く求められています。

「子どもと接する時間が少ない」

「自分の自由な時間がもてない」

→育児と仕事の両立は、親にとって心的負担感が大きい状況が見受けられます。

【問い合わせ】 こども家庭課子育て支援係 ☎ 83・8131 FAX82・2340

さらに子育てしやすいまちへ！新しい事業が始まります！

病児保育事業 【保育課 ☎ 83・8035】

お子さまが発熱や風邪、急性胃腸炎などで集団生活ができない状態にあり、保護者の勤務の都合など、やむを得ない理由により家庭での保育ができない場合に、一時的にお子さまをお預かりする事業です。

【施設名】 病児保育 西真岡 Sick Kids

(西真岡こどもクリニック併設)

【住所】 高勢町3丁目205番地1

【問い合わせ】 西真岡 Sick Kids ☎ 81・7074



真岡駅子ども広場 【第一子育て支援センター ☎ 84・1545】

平成31年3月に閉館となった「真岡市情報センター」の3階の一部を、0歳から小学2年生までのお子さまと保護者の方が一緒に遊ぶことができる、無料の屋内型の遊び場に整備します。

令和2年1月中のリニューアルオープンを予定しています。



▲「真岡駅子ども広場」のイメージ図

新庁舎周辺整備事業 【新庁舎周辺整備推進室 ☎ 83・8059】

市役所北側の附属体育館および周辺の敷地に、「遊ぶ・学ぶ・にぎわう」複合交流拠点として、図書館や屋内型子ども広場、子育て支援センター等の複合施設の建設を計画しています。

この複合施設は、子どもが本と出会い、親子で遊べるだけでなく、子育て相談もできる場所となるように、令和4年度の建設工事着工を目指しています。



▲真岡市立図書館の児童書コーナー

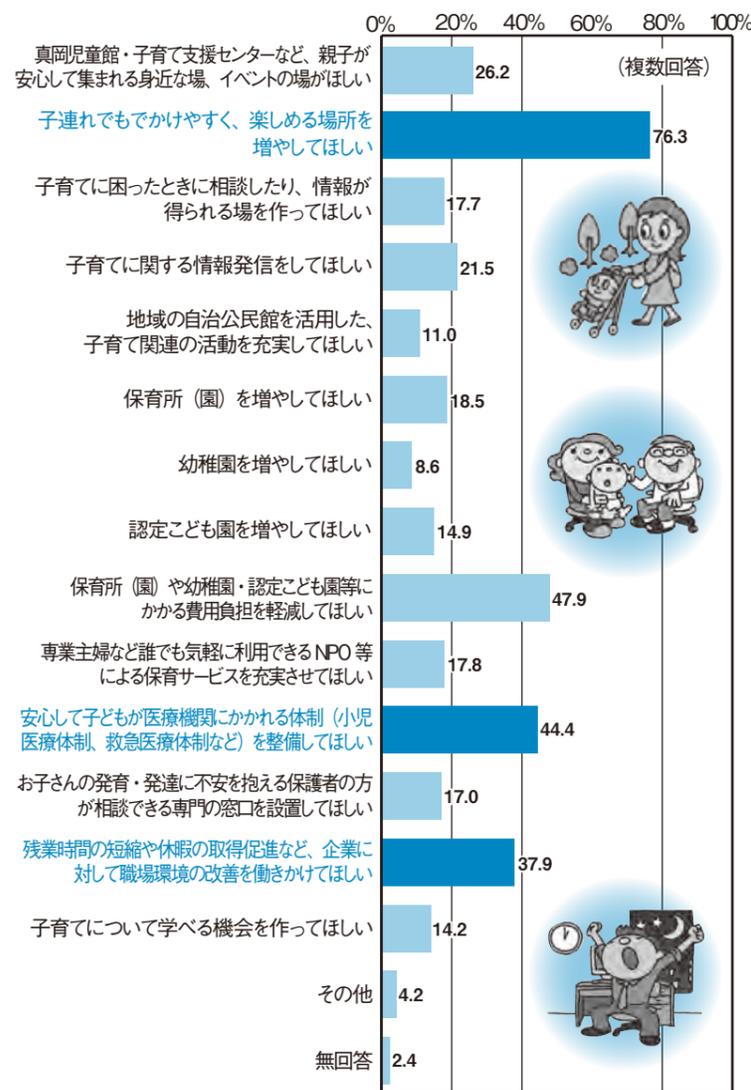


未来を築く元気な「もおかっ子」を育てるまち

～子ども・子育て支援事業ニーズ調査の結果～

「子ども・子育てに関する支援事業計画」の見直しにあたり、子育て支援のための施設やサービスの利用等について、現状と希望を把握するため、今年1月にアンケート調査を実施しました。調査結果は、本市の子育て施策を進める上での貴重な資料として活用させていただきます。調査結果の詳細は、市のホームページに掲載しているほか、こども家庭課でも確認できます。今回の特集では、調査結果の一部についてお知らせします。

Q 市に対して、今後どのような子育て支援の充実を期待しますか。



「子連れでもでかけやすく、楽しめる場所を増やしてほしい」

→子どもが自由に遊べる空き地や公園が減少している現在、親子での関わりを楽しめる場や子どもの遊び場の確保、充実が求められています。

「安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい」

→救急患者が、地域において必要な救命救急医療を受けられる体制の整備が求められています。

「残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい」

→「女性が社会に参加しやすい環境づくり」への取り組みとして、真岡市役所が実施している「イクボス宣言」のような活動が広まっていくことが期待されています。

多くのご回答ありがとうございました！

